

京都総評

京都地方労働組合総評議会：発行
第181号

発行所
京都市中京区壬生仙念町30-2 ラポール京都5階
京都地方労働組合総評議会（京都総評）
電話 075 (801) 2308 FAX 075 (812) 4149
E-mail sohyo@labor.or.jp URL http://www.labor.or.jp/sohyo/
〈発行責任者〉 岩橋 祐治 〈編集責任者〉 辻 昌秀

京都労働相談センター
電話 075-811-6770 E-mail scent@labor.or.jp

主な日程

- 9月25日～26日 働き方を見直す京都9月集会（25日午後1時～ラポール京都ホール、26日午前9時30分～分科会 ラポール京都会議室）
地区労協代表者会議（10:00ラポール京都）
- 9月29日～30日 地域経済・最賃・公契約南部キャラバン
- 10月～ 組織拡大推進月間（～11月） 公契約キャンペーン（12月）
- 10月2日 京都高齢者大会（13:00ラポール京都）
青年部定期大会
- 10月7日 労働相談センター総会（18:00ラポール京都）
- 10月12日 公契約キャンペーン意思統一集会（18:30ラポール第8会議室）
- 10月28日 女性部定期大会
- 11月18日 秋年末闘争労働者決起集会（18:30ラポール京都ホール）

京都総評第72回定期大会

京都総評
60周年

運動と組織の飛躍の1年に



9月4日、京都テルサ・ホール

今こそ労働組合の出番

人間らしく生き働くことができる職場と社会に

京都総評は9月4日、京都テルサ・ホールで第72回定期大会を開催しました。大会には、25単産、19地区労協から代議員・特別代議員159名、役員31名をはじめ、来賓、傍聴者、争議団など227名が参加しました。大会では、雇用とくらしを守る要求をきっかけ、人間らしく働くルールの確立をはじめ、「労働者のフットワークをあたためて経済の再生を」「中小零細企業と労働者を地域経済の主役に」を掲げ共同を広げること、京都総評60周年を控え、組織を強く大きくすることなどの2010年度の運動方針（第1号議案）と、会計報告及び監査報告（第2号議案）、2010年度予算（第3号議案）のすべての議案を満場一致で採択・決定しました。また、大会では2010年度の新役員が選出されました。



3つの大会議案は満場一致で採択されました

4つの基本方向を提起

大会であいさつにたった京都総評岩橋祐治議長は、「昨年以降新しい情勢に突入し、新しいたたかいの局面を迎えている」「憲法がくらしに生かされる国民生活最優先の政治と経済を実現していくためにも、今こ

京都総評岩橋議長あいさつ

大会の京都総評岩橋議長のあいさつの要旨は以下の通りです。

猛暑の中の奮闘ほんとうに激動しました。この間の一年間、わたしたちをとりまく情勢は、ほんとうに激動しました。この間の政治の激動を見ていて思うことは、広範な労働者・国民の「くらしをなんとかしたい」「そのためにも政治を変えたい」という強い思いと願いが政



京都総評・岩橋祐治議長

治を究極的に規定し、動かしているということ。また、口先で調子のいいことを言っても、アメリカと大企業に対し、労働者・国民の立場に立って堂々とものを言うことができない。政治を変えることもできないという事です。

憲法がくらしに生かされる「国民生活最優先の政治と経済を実現していくためにも、今こそたたかう労働

運動の出番であり、がんばりどきたー！ということ。しっかり自覚し、いっそう奮闘していきましょう。

経済的には、やはり、労働者の賃金・労働条件の改善と雇用の安定、社会保障の充実を基本とした国民生活の向上こそが、今日の深刻な不況の打開、日本経済の安定的発展への確かな道であります。国民的な大義、歴史的な意義をしっかりと自覚したたかっという

ではありませんか。来年2011年5月27日に、京都総評は結成60周年を迎えます。運動の前進と組織の増勢で迎えられるよう、組織拡大にこの秋年末闘争から春闘にかけて全力でとりくんでいくよう心から訴えるものです。すべての労働者の生活と権利、雇用を守るセンターとして、その本来の役割が果たせるよう、いっそうの組織的・運動的発展を必ず勝ち取っていきましょう。

要求と組織の前進へ多彩な発言が

大会では25名の代議員が発言。「人件費削減をねらった会社化に、偽装請負となるとの批判とストライキもかまえたたたかいで、直営・直雇化させ、220人をパート労組に組織した」（全国一般・生協パー

ト労組）「30周年にふさわしいたたかいを奮闘し、財務分析もして春闘でベータアップを獲得した。ねばって賃金闘争で前進させた。また、07年から09年の間に17人を正社員化した」（京都放送労組）「低入札で貧困と経営難を生んでいる。警備のヘルメットも自分持ちで低賃金。公契約条例を求めてとりくみ、入札業者の半数程度の企業の賛同を得られる状況となった」（丹後労連）「子どもの貧困は深刻。給食費を払うために歯が抜けそうでも医者にかからないとか、母親がトリプルワークで子どもが小さい子の面倒をみて寝不足とか。政治の無策が子どもの成長し学ぶ権利も奪っている。要求での共同をすすめたい」（京教組）など、実態とともに、たたかいで要求を前進させてきたとりくみが出されました。また、「大会を増勢で迎える」（京都医労連）「昨年目標の100人を突破」（南・地域ユニオン）「250人の目標で増やし超えた。引き続きがんばる」（伏見・地域ユニオン）など組織の拡大に全力を上げているとの発言が相次ぎました。

方々が激励にかけつけていただきました。梶川憲事務局長が、「2009年度一般経過報告および2010年度運動方針案（第1号議案）を提案。今日の情勢の下で、「要求を掲げて職場と地域から労働組合の姿を示してたたかうこと」「対話を広げ、一致点での要求・課題・とりくみに

共同を推進すること」「国でも地方でも労働者の声の届く政治を求め、世論にはたつきかけてたたかうこと」「京都総評結成60周年の年。組織を強く大きくすることに全力をあげること」という4つのとりくみの基本方向とその具体的な要求・課題・とりくみに

いて提案しました。また、当面する「10秋闘・年末闘争方針」についても提起しました。当面するとりくみでは、秋期年末闘争の労働者決起集会を11月18日にラポールホールで開催すること、公契約条例の実現のためにキャンペーン活動に取り組むこと、労働者派遣法抜本改正、有期雇用への規制をはじめ国会議員の比例定数削減に反対する共同行動を配置していくこと、秋の組織拡大月間を10月11月とし、宣伝と単産・地区労協総参加でのとりくみを提起しました。

たたかって23年

国鉄闘争が和解合意で解決しました。国鉄改革に際しては「1人も路頭に迷わせない」との大臣答弁がありました。1047名が解雇とたたかい、国労、全動労をはじめ、たくさんの方々が闘った。23年あまりのたたかいについて国労委員長に聞きました。

国労京滋地本委員長 園 秀樹委員長に聞く



Q、争議になって23年、たたかいはもつと以前からですが、ついに国鉄闘争が和解合意で解決しましたね。おめでとございませう。その内容などについてお聞かせください。

A、ありがとうございます。長いたたかいでした。国鉄の分割民営化後23年あまりのたたかいとなりました。和解は、6月28日に最高裁判所で行われました。鉄道運輸機構との和解は、次のような内容でした。①和解金の支払いは、142億円で1人平均1563万円。②団体加算金の支払いは「4者・4団体」

（注）に58億円。③JR北海道・九州を中心に200名程度の雇用を要請するとともに、その他の雇用についても政府として努力する。というものです。

Q、国鉄の分割民営化は1987年でした。当時の状況を知らない人も増えていきます。少し前、テレビで有名な某解説者が莫大な赤字をかかえたので民営化したと言っていました。いかがですか？

A、当時、赤字だとマスコミを中心に喧伝されました。約37兆円の赤字だと。しかし、当時は、国鉄の資産は全く言われま

せんでした。約100兆円以上あると言われていたのですが、バランスシートでは優良企業でした。後で、分割民営化した中曽根首相が、マスコミに対して「国労をつぶす目的もあった」と発言したように、明らかにたたかう労働組合つぶしが最大の目的でした。

Q、そうですね、民営化前は、人活センター、民営化後は清算事業団送り、その後のJRへの不採用など、ひどい人権無視のやり方で分割民営化したことからも、国労つぶしの攻撃だったことは明らかですね。

A、国労や全動労に所属しているという、ただひとつの理由で、JRに採用されず、約7600人が清算事業団送りとなり、その3年後1047名が清算事業団から解雇されました。JRに採用された組合員も、本来の業務からはすれ、うどんや、パン屋、喫茶店、旅行センターや植木屋などに配属され、鉄道業務から切り離されました。職場でのたたかう労働組合の影響を徹底的に排除する

国鉄闘争和解



Q、京都市最低賃金の引き上げが時間あたり749円に、現行から20円引き上げることが決まりました。今後、官報掲載され、10月17日から施行予定です。京都総評は、この引き上げは、中央最低賃金

総評フラッシュ

京都府最低賃金 749円に引き上げへ

の間、審議会への意見書提出、アピール行動をすすめることも、9月6日に異議申出を行ってきました。9月8日の審議会ですが、9月8日の審議会が決定しました。この引き上げは、中央最低賃金

人事委員会に申し入れ

京都総評は8月30日、京都市人事委員会、京都市人事委員会をそれぞれに申し入れをしました。岩橋祐治議長をはじめ10名が参加。京都市人事委員

地域ユニオン交流会を開催

京都総評は、8月22日「ユニオン交流会」を開催。11地区労協（9地域ユニオン）、2単産の30人が参加しました。記念講演の専修大学・浅見教授は、全労連傘下で200人を超える8つの地

Q、京都市最低賃金の引き上げが時間あたり749円に、現行から20円引き上げることが決まりました。今後、官報掲載され、10月17日から施行予定です。京都総評は、この引き上げは、中央最低賃金

Q、京都市最低賃金の引き上げが時間あたり749円に、現行から20円引き上げることが決まりました。今後、官報掲載され、10月17日から施行予定です。京都総評は、この引き上げは、中央最低賃金

Q、京都市最低賃金の引き上げが時間あたり749円に、現行から20円引き上げることが決まりました。今後、官報掲載され、10月17日から施行予定です。京都総評は、この引き上げは、中央最低賃金

Q、京都市最低賃金の引き上げが時間あたり749円に、現行から20円引き上げることが決まりました。今後、官報掲載され、10月17日から施行予定です。京都総評は、この引き上げは、中央最低賃金

Q、京都市最低賃金の引き上げが時間あたり749円に、現行から20円引き上げることが決まりました。今後、官報掲載され、10月17日から施行予定です。京都総評は、この引き上げは、中央最低賃金

Q、京都市最低賃金の引き上げが時間あたり749円に、現行から20円引き上げることが決まりました。今後、官報掲載され、10月17日から施行予定です。京都総評は、この引き上げは、中央最低賃金

Q、京都市最低賃金の引き上げが時間あたり749円に、現行から20円引き上げることが決まりました。今後、官報掲載され、10月17日から施行予定です。京都総評は、この引き上げは、中央最低賃金

Q、京都市最低賃金の引き上げが時間あたり749円に、現行から20円引き上げることが決まりました。今後、官報掲載され、10月17日から施行予定です。京都総評は、この引き上げは、中央最低賃金



写真：①1985年夏の全動労のデモの様子。人材活用センターの文字が見えるが、これは、国鉄が「余剰人員対策」と称して、国労や全動労組合員を草むしりや便所掃除などの作業に2万1千人を配属したことを指す。②1987年3月31日、翌日の分割・民営化を控え、8千人が参加して請願行動を実施。京都駅前での人間の鎖行動が行われた。「国鉄改革法第23条」でいったん全員を解雇し、国鉄作成の「個人調査」でJRが採用者を決定し、国家的な不当労働行為が行われた。③1989年5月31日、京都地労委は、国労京都支部組合員2人（村西、長谷川）をJR新会社に採用しないのは不当労働行為として救済命令。当日夜のラポール京都ホールでの地労委勝利報告集会には400人が参加した。④1991年滋賀県信楽高原鉄道で正面衝突による事故。死者42人、負傷者576人。その後も、福知山線で2005年4月25日に事故。死者107名、負傷者562名という大惨事に。JR西日本の安全対策が厳しく問われ続けている。⑤毎年国鉄祭りが六孫王神社でおこなわれた。写真は1998年の国鉄まつり。⑥2010年2月の争議支援で実施した京都駅前での宣伝行動。